

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	非血縁者間末梢血幹細胞移植における採取施設と移植施設の CD34 測定値に関する実態調査
	研究目的	末梢血幹細胞移植において生着に必要な幹細胞数の目安となる CD34 陽性細胞数は、測定法により大きな差が生じることが知られているが、日本骨髄バンクでは測定法の規定がなく問題となっている。非血縁者間末梢血幹細胞移植において、ドナーから採取する施設と患者に移植する施設それぞれで測定した CD34 陽性細胞数に実際どれほど差があったのか、移植時期によって差があるのか、非血縁者間末梢血幹細胞移植累計 1000 例に達する前に調査し、今後の対策の必要性について検討する。
	研究対象者	2011 年 3 月から 2020 年 2 月に当センター血液腫瘍内科にて非血縁者間末梢血幹細胞移植の治療を受けた患者さん。
	研究期間	西暦 2020 年 6 月 22 日 ~ 西暦 2021 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	血液・腫瘍内科部長 田中正嗣
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	血液・腫瘍内科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	都立駒込病院 輸血・細胞治療科 原口京子 日本骨髄バンク、非血縁者間末梢血幹細胞採取認定施設のうち研究参加に 同意した施設